

□ 要請番号 (JL11518A03)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ミクロネシア	G182 小学校教育		個別	交替 5代目	2年	・ 2019/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

ポンペイ州教育局

2) 配属機関名 (日本語)

オーミネ小学校

3) 任地 (ポンペイ州コロニア) JICA事務所の所在地 (ポンペイ州コロニア)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で 約 0.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は、州の中心地にある大規模校である。幼児教育部及び6-14歳の1-8年生(日本の中学2年生に相当)の生徒約800名が通学、約40名の教職員が勤務している。各学年は4クラスあり、1クラスの生徒数は約20-25名。1-4年は学級担任制、5-8年は教科担任制である。ポンペイ語(国語)、英語、算数/数学、理科、社会の5教科を教えている。学期は、8月末開始・6月終了の4学期制。同校の年間予算は、約42万米ドル(4,700万円)。また、アジア開発銀行による、算数・言語能力向上プロジェクトの実施対象校であった(2013-2015)。前任青年海外協力隊員は2017年7月から2019年3月まで活動中。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

当国では、生徒の算数の基礎学力の低さが顕著であり、教員の指導能力の改善が課題となっている。JICAは、各州の複数の学校へ小学校教育隊員を派遣。隊員は、配属校での低中学年を対象とした授業活動に加えて、配属先による任地の実状に合わせた研修会等の実施を支援し、生徒の算数の基礎知識と技能定着及び教員の指導能力向上を図っている。ポンペイ州では、2017年12月現在、前任者(2017年7月着任)及び州教育局配属シニア海外ボランティア(2017年10月着任)が活動中である。前任者は、1-4年生の算数を担当中。また、同州内他校には2018年7月着任予定隊員1名及び現在募集中の要請1件もあり、連携した活動を期待している。同校には、これまでの隊員の協力により指導力が向上した教員や、指導法の習得に関心のある教員が在籍するが、現地教員のみで指導力向上のための取組みを継続することは難しく、本要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 1.同僚教員と共に、算数の授業を担当し、生徒の基礎学力向上を図る(前任までは主に低学年対象の指導が中心であったが、次期隊員には6年生等の比較的高学年への指導も期待されている)。
- 2.同僚教員と共に、算数について、より良い授業方法(教材や授業計画の作成・活用を含む)を実践し、教員の能力の向上を図る。
- 3.同僚教員、他JICAボランティア、教育局担当者他と協働し、研修会等を企画・実施し指導能力の向上を図る。
- 4.可能であれば課外活動としての、音楽、スポーツ、環境、文化、園芸クラブ等の指導(前任者は音楽クラブを指導中)。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

机、椅子、PC、プリンター、算数キット、日本の教科書(1-6年:啓林館)、インターネット環境(職員室のみ)

4) 配属先同僚及び活動対象者

校長(40代男性、修士)、副校長(50代女性、大卒) 教務主任2名(40代男性、50代女性)、各学年主任、教諭(担任、教科担任、特別支援担当)、事務職員
教職員計40名程度

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許/資格等]：(小学校教諭)

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：(教員経験) 3年以上 備考：教員への指導、助言を行うため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(熱帯雨林気候) 気温：(25～33℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水源]：(安定)

【特記事項】

任地での現地語学研修では、英語を使用して現地語(ポンペイ語)を学習する。現地語を学習し、習得することは、協力活動や日常生活を行う上で重要である。隊員の住居は、ホームステイとなる。

【類似職種】